



資料 平成28年度 松川高校の重点的教育活動の取り組み(4月～11月)

今年度の重点目標5項目(①～⑤)に関する今年度の具体的な取り組みを、各項目につき数点示しました。

<p>学力の向上・授業の充実に関する重点目標(中長期的目標):</p> <p>基本的な生活習慣を確実に身に付けさせ、確かな学力を養うとともに、豊かな心で総合的な生活力を持った生徒を育成する。</p>
<p>①生徒が個人として尊重され、安全で活力ある学校生活を保障する に関わる取り組みとして</p>
<p>1: 陸上部は4年連続となる中国インターハイ出場。水泳個人が北信越大会出場。テニス部、弓道部が県大会へ出場。多くの運動部が大活躍をしました。地域や松川町と連携しながら東日本大震災への継続支援などに取り組んでいるボランティア部は報道等でも大きく取り上げられ活躍しています。吹奏楽は、県高等学校吹奏楽コンクールで銀賞を受賞。漫画研究同好会等も積極的に地域に出て活躍しました。多くのクラブが県総合文化祭や松川町総合文化祭に参加し、なかでも地域と交流が盛んな書道部・美術部などの活躍もめざましいものがありました。</p> <p>2: 災害や列車の運行変更等の緊急連絡を生徒・保護者へ届けるための「松川高校連絡メール」を運用しました。また職員間の密な連携や会議の精選のための「校内Web」(掲示板)の設営などにより、確実かつ迅速な情報の共有化を図りました。</p>
<p>②基礎学力に習熟し、探究的学力を伸ばす授業づくりをすすめる に関わる取り組みとして</p>
<p>1: 入学時より、数・英ではマナトレを導入し、小中学校でつまづいた部分を「学び直し」することによって基礎学力の定着を図っています。また、「基礎力診断テスト」を実施することで、進学者の学力向上はもちろん、就職希望者にも基礎学力の重要性について意識を高めることができました。さらに、各教科でキャリア教育の視点を意識した授業改革に努め、総合学習による文化祭での展示発表などを積極的に行いました。今後、1学年ワークスタディのまとめとして「社会と情報」でプレゼンテーション発表会をおこなうことになっています。更に、授業以外でも、1学年では入学当初より週1回英語の朝補習を実施したり、3学年でも秋より週2回英語の放課後補習を開始し、基礎学力の定着を目指している。</p> <p>2: 「環境緑化」では穀物と野菜を栽培収穫し調理しました。また、花壇作りにも取り組みました。「コミュニケーション技術」では、地域の方を社会人講師として手話や点字の学習に取り組みました。3年選択教科「子どもの発達と保育」では地元の保育園の園児との交流授業を積極的におこないました。また、今年度初めて松川町図書館より講師を招き、絵本の読み聞かせについて学習しました。子どもの遊び分野や園児との交流授業に役立てることができました。</p> <p>3: 3年「食文化」では、長野県や地元の食材について理解を深める学習を行いました。また今年度中に地域の方に来ていただいて専門的な技術を教えていく授業を計画しています。1学年情報科必修科目「社会と情報」では、ワークスタディ(就業体験)のまとめとして、プレゼンテーションの学習を行いました。まとめとして発表会をおこない、表現力や探究心を伸ばす工夫をしました。</p> <p>4: 電卓検定、簿記検定、ワープロ検定、情報検定、英語検定、漢字検定などの資格取得に多くの合格者を出すことができました。テクノ基礎エリア必修「食文化」では「家庭科食物調理技術検定」を取り入れ、学習意欲と関心を喚起する取り組みも行い多くの合格者を出すことができました。</p> <p>5: 2学期には「匿名性を担保した授業評価アンケート(生徒・職員)」を実施しました。各授業の評価と生徒自身の授業に対する取り組みについて全校生徒対象に実施し、授業担当者は生徒の声に耳を傾け、授業を振り返る機会とし、授業改善に努めるとともに、生徒も自分の授業への取り組みを見つめ直す機会としています。</p>
<p>③個性と能力を生かしたキャリア教育と組織的進路指導を実践する に関わる取り組みとして</p>
<p>1: 3年生の進路実現に備えた実践力の養成、試験本番に向けた準備、1、2年生は進路を考える機会としての進路ガイダンスを計画的に複数回実施しました。</p> <p>2: 1年生では大学・専門学校を見学、1、2年生で職業体験を行い、進路希望の考えが深まると共に、今後の学校生活の方向性を確認する機会となりました。</p> <p>3: 進路係が卒業生就職先を中心に企業訪問し、卒業生の様子や採用予定などの情報を収集するなど努力し、順調に内定を獲得できました。また、進路が決定した後もスムーズに次のステップに迎えるよう、進路決定後の指導も充実させました。</p> <p>4: 各学年で、学力向上に向けて休業中の学習合宿、放課後の特別補習授業などを計画し、全職員の協力の下で実施しました。</p> <p>5: 同窓会長や飯田市の産業振興課の方に外部講師として生徒や保護者に講演していただき、仕事や社会についての理解を深めるとともに職業観や人生設計を考える礎となりました。</p>
<p>④主体的参加を促し、社会性や総合的な生活力を育む自治活動を展開させる に関わる取り組みとして</p>
<p>1: 1学期の「全校人権学習」では、いじめが元で自殺した子どもとその親の苦悩を伝える講話を聞き、命の尊さを学びました。また、「全校憲法学習」では、1年生が「日本国憲法」、2年生が「広島市の被爆者の思い」、3年生が「労働者の権利」をそれぞれ学習しました。12月の「平和学習」では、太平洋戦争開戦前後の様子を学習し、平和に対する思いを育む活動をする予定です。</p> <p>2: 中学3年生に向けた「体験入学」(7/29)は、生徒会役員による前日の準備・当日の受付案内とパワーポイントを使った学校生活の説明、3年生選抜4名による進路学習の体験談、講座選択生徒による体験授業の補助など実質的な運営のほとんどが生徒によって実施されました。</p> <p>3: 職員によるJR乗車指導・夏祭り巡視を行い、PTA活動として駅におけるマナー指導及び文化祭準備期間の下校指導を実施しました。また、生徒会・ボランティア部を中心に東美本大震災後から、東北復興支援を継続的に実施して5年目になります。更に、生徒会・クラブ員・職員で通学路・上片桐駅とその周辺のゴミ拾いの活動を自主的に行い地域美化に努めました。</p> <p>4: 1年生を迎えて4月に全校討論会を実施し、本校の問題点、改善点を全校生徒で話し合いました。駅、通学路などごみのポイ捨てが問題として浮き上がり、通学路のゴミ拾いを実施しました。また、あいさつ運動を展開し、役員と風紀委員会が共同してあいさつの向上を目指して活動しました。</p> <p>5: 13年目となる花いっぱい運動を継続し、通学路、上片桐保育園、松川町役場へ花植えを全校生徒で行いました。またクラスのプランターを校外に配置しクラスごとに世話と管理をして一人ひとりが学校の環境づくりにたずさわる取り組みを実施しました。さらに北校舎脇の中庭にも花の苗を植えて花壇にし校内の美化にも試みを広げました。</p> <p>6: 文化祭を7月8・9・10日に開催しました。計画、実施を全校生徒が係に所属して主体的に活動させました。文化系クラブの発表、総合的な学習や選択授業の発表を行う活動を通して主体性と社会性を育む取り組みをしました。またクラスごとのパフォーマンスを発表し全員が協力し活動させる指導により主体性と協調性の向上を図りました。全校制作では学年ごとお神輿をつくり、協力して一つのものを仕上げる達成感を得させることができました。9日には一般公開を行い社会性や総合的な活動力を育てる機会となりました。校内祭では松川町長をゲストにお招きし18歳選挙権にかかわるテーマでパネルディスカッションを行いました。また地域の活動団体をお招きしパフォーマンスを披露していただき交流の機会とすることができました。</p>
<p>⑤地域社会に根ざし、生徒・保護者・住民参加の開かれた学校づくりを促進する に関わる取り組みとして</p>
<p>1: 本校ホームページにおいて生徒の日々の活躍の姿を生きた情報として発信しました。また、中学生向けに「活動インフォメーション」を年3回発行、「学校要覧」の内容充実を図るなど開かれた学校づくりにつとめました。</p> <p>2: 環境整備事業を7月2日に保護者80人・生徒60人・教職員14人の参加で実施しました。7月9日の松高祭では、PTAで鳥の唐揚げ・の販売を行いました。10月7日の強歩大会では、PTAの皆様のご多大なご協力を得て、豚汁、梨、りんごジュースの提供、交通安全指導を行いました。</p> <p>3: 学年、クラブ、部活動、生徒会などが地域の皆様と様々な活動を行いました。</p> <p>1学年: 「地域ボランティア」として、学校近隣の清掃・美化などに取り組みました。(5月)</p> <p>文化祭の活動で地域と関わって活動を展開しました。</p> <p>美術部・書道部: 松川町文化祭に参加し作品を出品しました。また会場準備等にも関わって活動しました。</p> <p>ボランティア部: 官・学・民連携による「りんごと花・絆プロジェクト」石巻市への継続支援交流活動を「東北を支援する松川町民有志の会」「松川町」等の地域の皆様方のご協力をいただきながら継続して6年目。今年度も同窓会・生徒会と合同で、町民にご協力頂いた花の苗や支援物資を届け、ボランティア交流活動も行う東北支援活動を行いました。(6/10～12)。水産高校「鮎草祭」にご招待いただき、松川町の果物の即売会や交流・ボランティア支援をしてきました(10/21～22)。ボランティア部としては10回目の訪問となりました。12月の「被災地届けりんご1箱キャンペーン」は毎年りんご農家さんのご協力をいただきながら、目下、りんご農家さんを1軒1軒回り活動しています。12月下旬に学校や仮設住宅にお届けする予定です。また、放課後や休日を利用して「りんご農家さんのお手伝い」も継続、地域の方々との温かいふれあいが生まれています。松川町ハーフマラソン大会(9/11)、ふれあい広場(10/16)、文化祭(10/27～)そばまつり(11/19～20)等へのボランティアや展示、東北支援物資販売をさせていただきました。</p> <p>吹奏楽部: 松川町音楽祭に参加し演奏しました。松川町のつつじ祭り等地元も祭に参加し演奏しました。こころファームを訪問し演奏を披露しました。松川北小学校と交流の合同練習を行いました。松高祭では、松川町吹奏楽団をお招きし合同演奏を行い、松川町吹奏楽団の定期演奏会にも参加しました。アピタ高森店で演奏を行いました。</p> <p>漫画研究部: 飯田市の「丘の上フェス」に参加し作品を出品しました。</p> <p>生徒会: 松川町の小学生の通学合宿にスタッフとして参加し、宿泊しながら児童たちと学習や活動を一緒に行い交流しました。</p> <p>文化祭: 「フリースタイル松川」と名づけた企画では、町の活動団体を招いてパフォーマンスを披露していただきました。</p> <p>有志の団体(陸上競技会)も招き、「松川町駅周辺」に参加しました。</p> <p>4: 「公開授業」を4/23・6/13～17・10/3の期間に実施し、地域住民・中学生・保護者の授業参観への機会としました。授業の様子以外に、校舎内の美化やほとんどの生徒が挨拶する学校の雰囲気に好印象をいただけました。また、避難路確保のご意見を保護者から受け改善することができました。</p> <p>5: 県の「匿名性を担保した学校評価」導入に伴い、昨年度に引き続き、保護者全員にアンケートをお願いして、学校評価とともに次年度の学校目標設定の参考にすようにしました。</p>